

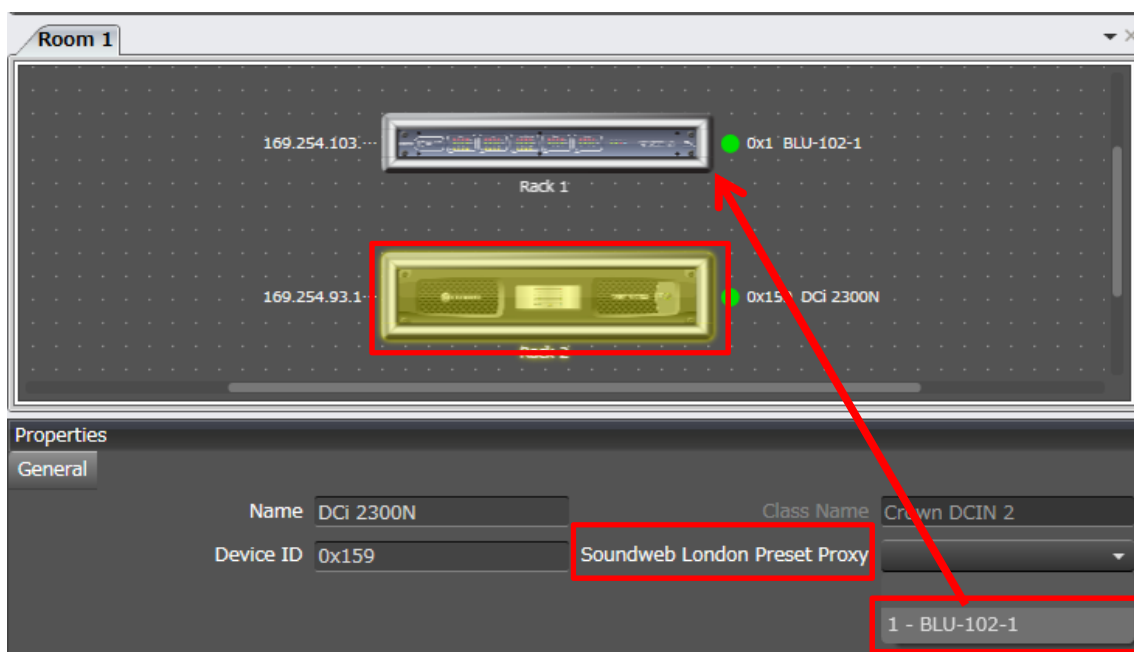
## AMCRON パワーアンプ DCI-N シリーズの DSP 設定を パラメータープリセットにストア、リコールする方法

ベニュープリセットでアンプ内部のプリセットを呼び出すことは出来ませんが、ロジックで使用する場合や BLU と同時にプリセットをしたい場合には適していません。またパラメータープリセットを使ったほうが、必要なパラメーターのみ呼び出すことが出来るため、処理を軽くすることも出来ます。

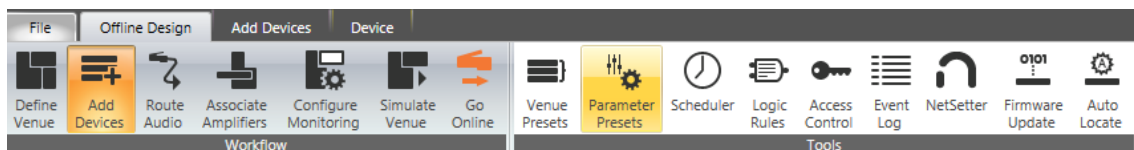
### \* 注意

DCI-N シリーズなどアンプ単体では、パラメータープリセットに登録し呼び出すことが出来ません。必ず BLU が必要となります。

パラメータープリセットを変えたいアンプの「Soundweb London Preset Proxy」に同じベニューにある BLU を選択します。

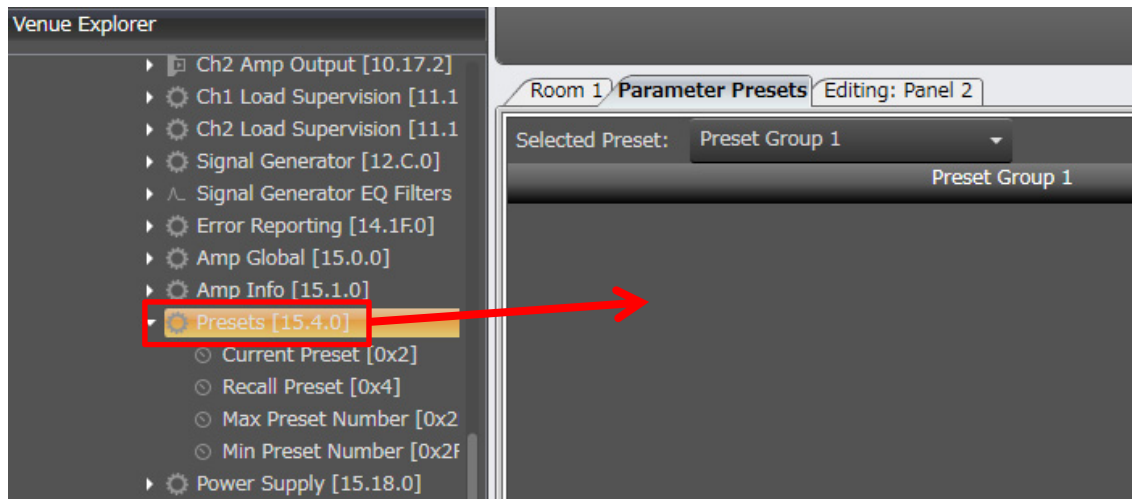


アンプ用のパラメータープリセットを作るため「Parameter Presets」を選択します。



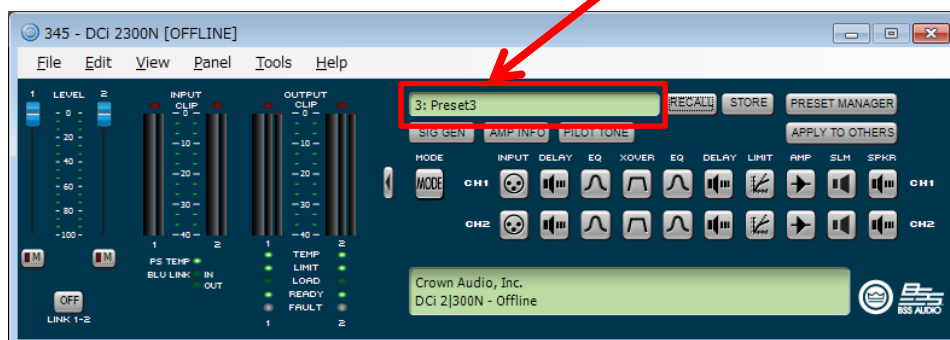
## ① パワーアンプのプリセットを直接リコールする方法

アンプのツリー上にある「Presets」のみをドラッグ&amp;ドロップします



Selected Preset:	Preset Group 1			
	Preset 1 [3]	Preset 2 [4]	Preset 3 [5]	Preset 4 [6]
Current Preset [2]	1	1	1	1
Recall Preset [4]	1	2	3	4
Max Preset Number [46]	20	20	20	20
Min Preset Number [47]	1	1	1	1

「Current Preset」がアンプのプリセットになります。



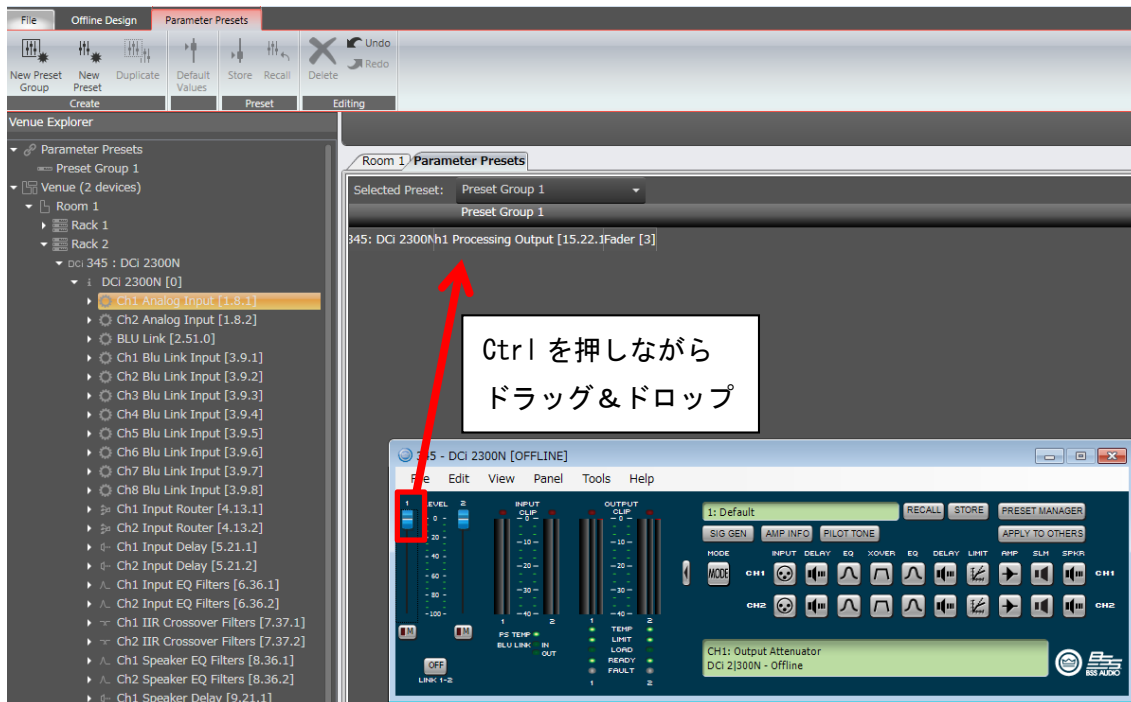
リコールが完了するまでに時間がかかります。

## ②パワーアンプのパラメーター値をパラメータープリセットにストアする方法

ストアしたいパラメーターをドラッグ&ドロップします。

必要なパラメーターのみをリコールするようにすれば、処理を軽くすることができます。

例：アウトプットボリュームをプリセットする場合

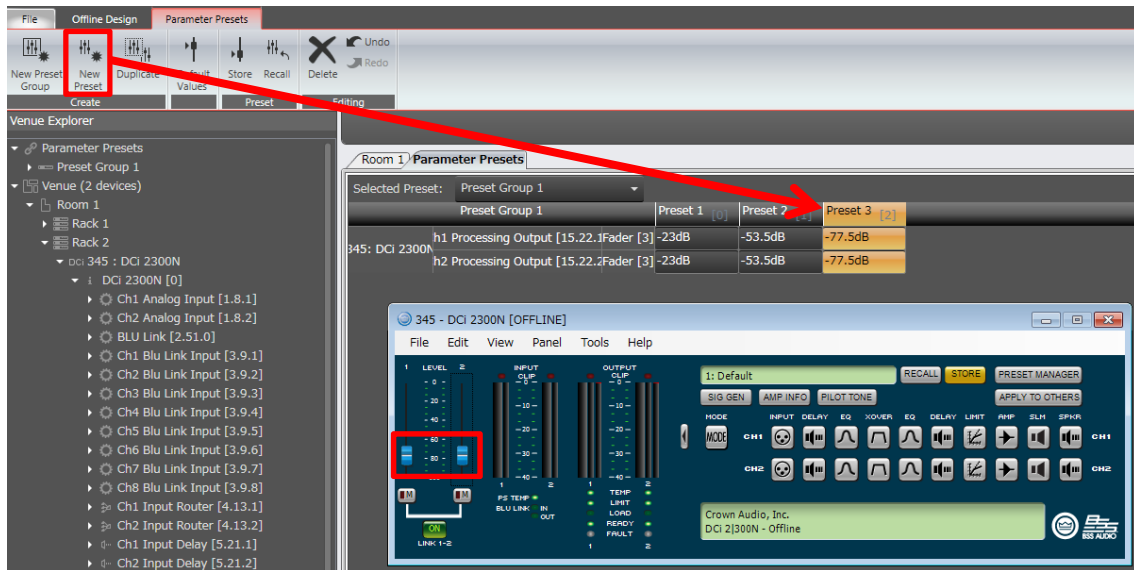


まとめてドラッグ&ドロップした場合、すべてのパラメーターをプリセット出来ますが、このプリセットの中にアンプの「プリセット」も含まれています。

このまま、パラメータープリセットを呼び出すと、アンプのプリセット「Default」がリコールされたり、意図しないプリセットが呼び出される可能性がありますので、必要なパラメーターのみストア、リコールするようにしてください。

0x159: DCI 23001	Amp Info [15.1.0]	Data LED [0x4]
		Current Preset [0x2]
	<b>Presets [15.4.0]</b>	Recall Preset [0x4]
		Max Preset Number [0x2E]
	Power Supply [15.18.0]	Min Preset Number [0x2F]
	Heart Beat Enabled [0xE]	

その後、ボリュームを設定してから「New Preset」をクリックします。  
(必要な数のアンプ用プリセットを作成します。)



#### \* 注意

EQなどで、ON-OFFしかプリセット出来ず、  
周波数やQなどパラメーターをプリセット出来ないものもあります。  
その場合は、アンプのプリセットをリコールするようにしてください。

作成したパラメータープリセットはカスタムパネルから呼び出すことも出来ます。

